



薬剤部 ～情報～

平成30年11月



10月の採用薬品（常備薬品）

ベピオゲル2.5% 15g
尋常性ざ瘡治療剤 マルホ



【効】尋常性ざ瘡

【用】1日1回、洗顔後、患部に適量を塗布する。

【副】皮膚剥脱（鱗屑・落屑）、刺激感、紅斑、乾燥等

大塚糖液5% 20mL、50% 20mL
日本薬局方ブドウ糖注射液 大塚製薬工場

【効】【用】添付文書参照

5%
50%

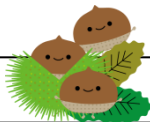


10月の採用薬品（注文薬品）

安息香チンキ 500mL
防腐剤 司生堂

【効】創傷の防腐、製剤の乳化

【用】適量を水剤等に混和し外用する



10月の採用薬品（特定個人薬品）

スタラシドカプセル50
抗悪性腫瘍剤 日本化薬



【効】1. 成人急性非リンパ性白血病

2. 骨髄異形成症候群

【用】シタラビン オクホスファートとして、1日100～300mgを2～3週間連続経口投与し、2～3週間休薬する。これを繰り返す。なお、投与量は疾患、症状等により適宜増減する。本剤の投与時期は食後とし、1日1～3回に分けて服用する。

【副】血小板減少、白血球減少、食欲不振、悪心・嘔吐、ヘモグロビン減少、赤血球減少、発熱、AST上昇、ALT上昇、倦怠感等

10月の区分変更薬品（特定個人薬→常備薬品）

リンゼス錠0.25mg（グアニル酸シクラーゼC受容体アゴニスト）
ビサコジル坐剤10mg（排便機能促進剤）

10月の採用薬品（院外専用薬品）

アロフト錠20mg
筋緊張性疾患治療剤 ニプロESファーマ



【効】1. 下記疾患における筋緊張状態の改善

頸肩腕症候群、腰痛症

2. 下記疾患による痙性麻痺

脳血管障害、脳性麻痺、痙性脊髄麻痺、脊髄血管障害、頸部脊椎症、後縦靱帯骨化症、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、外傷後遺症（脊髄損傷、頭部外傷）、術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む）、その他の脳脊髄疾患

【用】アフロクアロンとして、通常成人1日量60mg（3錠）を3回に分けて経口投与する。

年齢、症状により適宜増減する。

【副】発疹、ふらつき、めまい、眠気等

ルコナック爪外用液5% 3.5g
爪白癬治療剤 佐藤製薬



【効】＜適応菌種＞：皮膚糸状菌（トリコフィトン属）

＜適応症＞：爪白癬

【用】1日1回罹患爪全体に塗布する。

【副】皮膚乾燥、接触皮膚炎、湿疹、皮膚炎、皮膚刺激、爪囲炎等

ルリコン液1% 10mL、クリーム1% 10g、軟膏1% 10g
抗真菌剤 ポーラファルマ

【効】下記の皮膚真菌症の治療：
白癬：足白癬、体部白癬、股部白癬
カンジダ症：指間びらん症、間擦疹
癬風

【用】1日1回患部に塗布する。

【副】そう痒、発赤、刺激感、接触皮膚炎、疼痛、湿疹、刺激感、接触皮膚炎等



10月の削除薬品：ブドウ糖注PL「フソー」20% 20mL、40% 20mL、大塚糖液5% 100mL、5% 250mL、ディフェリンゲル0.1% 15g